

北海道文化奨励賞

あら い よし のり 荒 井 善 則

大学で教べんを執りながら、版画や彫刻、多様な素材による立体造形を制作し、道内外はもとより海外でも個展やグループ展を開催し、素材を活かしたエコロジー発想に基づく作品は高い評価を得ている。

旭川、札幌を中心に韓国との現代作家による美術交流に尽力してきており、北海道の多彩な美術文化の発展に寄与し、地域の美術活動の中心的存在として活躍している。

- S52 北海道東海大学芸術工学部講師
- S60 「北海道の美術イメージ・水」展（北海道立近代美術館）
- S62 北海道東海大学芸術工学部助教授
「ソウル・プリントアドヴェンチャー」展（韓国）
- S63 グレンヘン国際版画展（スイス）
- H元 ニュージーランド国際日本版画展（ニュージーランド）
- H4 「ソウルーサッポロ」展（韓国）
- H6 北海道東海大学芸術工学部教授
「PRINT WORKS アートセッションー日韓版画展」（北海道立旭川美術館）
- H8 個展（イギリス）
- H10 北海道立旭川美術館協議会委員（～H18）
- H11 旭川美術振興会副会長（～現在）
- H12 北海道東海大学芸術工学部デザイン学科主任（～H17）
個展（韓国、スウェーデン）
- H13 「北海道立体表現展」（北海道立近代美術館）
- H14 「水脈の肖像・日本と韓国、二つの今日」（北海道立近代美術館）
個展（ルーマニア）
- H16 （社）北海道美術館協力会監事（～H22）
- H17 「今は、愛する時」展（韓国）、個展（デンマーク）
- H18 北海道東海大学北方生活研究所所長（～H21）
- H19 「水脈の肖像・呼吸」展（韓国）、東海大学教授（～H21）
- H21 「始めからのスタート展」（長野）、「街かど美術館@つちざわ」（花巻）
- H22 「GINZA de ART展」（大賞受賞、ギャラリークオリア）